

最先端技術を医療現場の未来へ

本院では、「つくば国際戦略総合特区」や様々なプロジェクトで、医工連携を推進しています。また筑波大学内や筑波研究学園都市の様々な機関の皆様と協働を進めています。

昨年12月にオープンしたけやき棟に、我が国初の天井懸架型高磁場術中MRIを搭載した手術室を設けました。

本講演会では、特区におけるプロジェクト、本院・本学医学系・システム情報工学等や企業の方と開発している、次世代型教育機器開発のご紹介とともに、術中MRIの世界的第一人者であり、当院が導入した天井懸架型術中MRIの開発者であり、現在はさらにロボット手術の開発にも携わっているカルガリー大学のSutherland教授を招聘し、ご講演を頂くことにいたしました。みなさま、お誘いあわせのうえご来場くださいませ。

また、本院の特区関連や、各種プロジェクトにご興味のある方の参画をお待ち致しております。

●日時：平成25年2月25日（月）18:00～20:00

●場所：筑波大学健康科学イノベーションセンター8階講堂

（事前申し込み不要：同時通訳はありません）

I 次世代型3D-CGバーチャル手術シミュレーションシステムの開発～Novel 3D-CG virtual operation simulation system～

演者：大城幸雄（筑波大学医学医療系消化器外科 助教）

II HALのリハビリテーションへの応用～Application of Hybrid Assistive Limb (HAL) for Physical Rehabilitation～

演者：江口清（筑波大学附属病院リハビリテーション部長・病院教授）

III Image Guided Robotics. Neuroarm

演者：Garnette Sutherland先生（カナダカルガリー大学脳神経外科教授）

座長：松村 明（筑波大学附属病院副病院長

医学医療系脳神経外科 教授）



お車でご来場の際には、本院外来駐車場をご利用ください。
駐車場から案内に従って会場までお越しくださいますようお願いいたします。
最寄りバス停は、「追越宿舎入口」です。

筑波大学附属病院国際戦略総合特区推進室

